



緩和ケア認定看護師 石垣 由香里

がんと診断されたその時から、緩和ケアは始まります。緩和ケアは、患者様・ご家族に対し、苦痛となる症状・仕事や金銭面・気持ちのつらさ等に関して、予防や対処を行うことです。患者様やご家族だけで思い悩まず、共に考え最善の選択をしてけるよう手助けになればと思っています。

誰もが持っている自分の
良いところを必ず活かせる
職場です。



専門性をもった看護師に！

間歇導尿(CIC)指導認定士

富家昇子

間歇的自己導尿は排尿や残尿の多い患者や神経因性膀胱の患者に対し、医師の指示のもと、看護師が患者または家族に指導している重要な排尿管理の一つです。看護の質にも関わり、高齢化が進むにつれ、重要度の増す排尿管理です。

患者さまに根拠を持って
お話することが
できるようになり、
よく声をかけていただけ
るようになりました！

内視鏡技師 田賀谷美代子



内視鏡室での2年間の勤務と基礎的医学の講義受講、研修や講習会の参加を経て認定試験を受験。現在、内視鏡チームで活躍中。

資格を取ってからは、
仕事に対する責任を
新たに認識するよう
になりました。

専門性をもった看護師に！

糖尿病療養指導士 伊井 早苗



外来糖尿病患者様のセルフケア支援・フットケアを中心に活動しております。糖尿病は早期発見に努めることが重要です。合併症が進行し人生に希望が持てなくなることもあります。そんな時、専門性をもった看護師が少しでも患者様に寄り添える看護支援ができ、QOL向上維持に努めるよう頑張ります。

看護師を目指す皆さん、
看護師になってある程度慣れてきたら、自分の専門性を持ち「こういう専門の看護をしたい」という目標を見つけ、ステップアップしましょう。